

# 平成 26 年度 糸魚川市技術家庭科部 活動報告

部長 上野 有紀

## ○ はじめに

糸魚川市は、小学校と中学校と一緒に教育研究会を組織しており、技術家庭科部として統一のテーマで研修を行った。

## 1 研究主題

「食に関する指導の工夫や授業改善」

## 2 研究の概要

糸魚川市は、子ども一貫教育方針「健やかな体の育成」の分野における学校教育の重点を「健康教育・食育」とし、地産地消や食文化の継承も推進している。これを踏まえ、今年度も「食に関する指導」を研究テーマとし、栄養部との共催で授業研究を行う。

## 3 研究の実際

### (1) 公開授業（小学校家庭科）

- 単元名「おいしいね毎日の食事」（5年）
- 授業日 平成 26 年 10 月 29 日（水） 於：糸魚川市立能生小学校家庭科室
- 授業者 能生小学校 大澤 雅士 教諭 \*協力者 能生小学校 大竹 瞳 栄養教諭

#### ①本時のねらい

日本の伝統的な日常食であるみそ汁に関心を持ち、作り方の計画を立てる。

#### ②授業の概要

まず、5種類のだし汁（かつおぶし、煮干し、あご、こんぶ、即席和風だし）の飲み比べを行い、みそ汁の味を構成するだしにも様々な種類があることを体験した。そして、どのだしが「おいしい」と感じたか、各自、順位を決めた。

次に、4種類のみそ（越後みそ、仙台みそ、西京みそ、八丁みそ）を、即席和風だしを除いた4種類のだし汁と組み合わせて味比べを行った。そして、それぞれのグループで味の違いや「おいしさ」について意見交換し、グループごとに、どのだしとどのみその組み合わせでみそ汁を作るかを決めた。

最後に、みそ汁を作る手順を確認し、次時に具体的な計画を立てる見通しをもった。

### (2) 授業検討会（視点ごとのグループで検討・協議）

公開授業を踏まえて、次の4つの視点で授業づくりを行った。

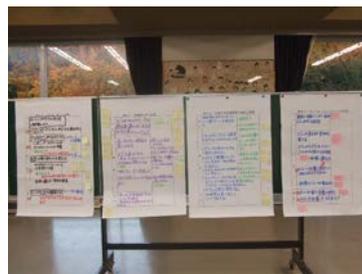
- A：分かる・楽しい授業
- B：問題解決的な授業
- C：家庭での実践意欲を高める授業
- D：栄養職員や栄養教諭とのチーム・ティーチングの授業



【授業構想を検討・協議】



【協議しながら展開案を作成】



【4つの視点による展開案を比較】